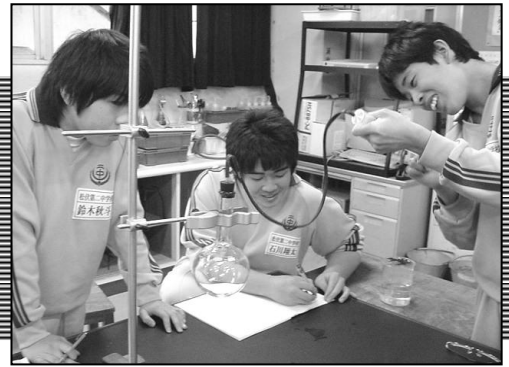


松伏二中 での マナビカタ

中二理科

松伏第二中学校
教科学習シラバス

教科モットー
観察・実験等を通して、日常生活の不思議を解明しよう。



教科のねらい

身のまわりの現象に興味をもって、その現象を説明できるようにしよう。

疑問をもって観察実験などを行い、科学的に調べる力をつけよう。

自然の事物現象についての理解を深め、知識を身に付けよう。

学年の学習内容

- 生物の成長とつながり（遺伝）
- 生物どうしのつながり
- 運動とエネルギー
- 化学変化とイオン
- 地球と宇宙
- 自然・科学技術と人間
- 3年間の総復習

評価

○事物・現象に関心を持ってそれを意欲的に追求することができる。

（自然事象への関心・意欲・態度）

○事物・現象から課題を見だし、

さまざまな視点から考え、判断することができる。（科学的な思考）

○観察実験などを行い、基本操作を習得し記録の仕方を身に付ける。

レポートを作成できる。

（観察・実験の技能・表現）

○基本的な概念や原理・法則を理解し知識を身に付けている。

（自然事象についての知識・理解）

※定期考査・ノート・レポート等の提出物・授業内外の観察等を含みます。

言語活動

思考力・判断力・表現力等を育む教科の取り組み

- ・記録力向上のためのメモを生かしたノートづくりの指導および板書の工夫をしていきます。
- ・実験や観察で気が付いたことをメモする。授業の最後にわかった事をまとめるなど、表現力をつける機会を意図的に作ります。

学び方の系統

3年

- ・工夫しながらわかりやすいノートが作れる。
- ・結果から考察ができる。
- ・課題に応じて、実験方法を考えられる。

2年

- ・メモを交えながらノートがとれる。
- ・実験のようすを細やかに記録できる。

1年

- ・ノートには黒板に書いてあることを写せる。
- ・安全で正しい実験方法、器具の取り扱い方を身につける。

学習計画

学期	月	学 習 事 項 こんなことを学びます	重要事項・ことば等	チェック
一学期	四月	生物の成長について学びます。 ・細胞分裂について学びます。 植物の繁殖について学びます。 ・遺伝の規則性について学びます。 ・有性生殖と無性生殖について学びます。	細胞分裂 優性の法則 分離の法則 有性生殖・無性生殖 減数分裂	
	五月	循環している自然について学びます。 ・生態系や食物連鎖について学びます。 ・有機物の流れについて学びます。	食物連鎖 生物ピラミッド 分解者(菌類・細菌類)	
	六月	力と物体の運動について学びます。 ・物体の運動の表し方を学びます。 ・力が働き続ける時の運動を学びます。 ・力が加わらない時の運動を学びます。 仕事とエネルギーについて学びます。 ・力のつりあいについて学びます。 ・仕事の大きさや原理について学びます。 ・エネルギーの大きさと種類について学びます。 ・熱の伝わり方について学びます。	平均の速さ 等速直線運動 慣性の法則 仕事の原理 位置エネルギー 運動エネルギー 力学的エネルギー保存の法則	
	七月			
	九月			
	十月			
二学期	十月	水溶液とイオンについて学びます。 ・化学電池について学びます。 ・電気分解について学びます。 ・イオンについて学びます。 酸とアルカリについて学びます。 ・酸性とアルカリ性の水溶液の性質を学びます。 ・酸とアルカリを混ぜるとどうなるかを学びます	化学電池 電解質 イオン ボルタの電池 酸・アルカリ 中和	
	十一月	天体の動きを学びます。 ・太陽の動きを学びます。 ・星の動きを学びます。 ・太陽高度について学びます。 太陽系について学びます。 ・太陽の表面の様子を学びます。 ・金星の動きを学びます。 ・惑星、彗星について学びます。	自転・公転 日周運動・年周運動 南中高度 黒点 太陽系 惑星・衛星 金星	
	十二月			
三学期	一月			
	二月	※入試に向けた取り組みと並行して 科学技術と私たちの未来について学びます。 ・エネルギー資源について学びます。 ・科学技術と私たちの生活について学びます。 ・放射線の性質と利用について学びます。 ・自然環境の保全と科学技術の利用について 学びます。	原子力 放射線 オゾン層	
	三月			

※入試に向け、若干進度が早まることもあります。

ようこそ、理科の授業へ！

理科の授業は こう受けよう！

集中して先生の目を見ながら話を聞きましょう。
分からない所は質問しましょう。

板書のノートへの記録は、理解をしながら書留めましょう。メモも進んでいきましょう。



実験・観察はその目的を十分に理解してから行いましょう。準備・片付けもやります。

ノートに自分の考え（感想も）を書き入れましょう。ワークも完璧にしましょう。

**授業を受ける前
受けた後
これだけはやって
おこう！**

授業を受ける前

- 忘れ物をしないですぐに授業に入れるように、机の上に準備をしておきましょう。
- ノートを分かりやすくするために、色ペン（色鉛筆）もあるとよいです。

授業を受けた後

- 授業で習った部分を中心にワークに取り組む。繰り返し復習していくことが大切です。
- 学習内容について疑問がある時は、先生に質問を。話を聞いて早期解決です。

授業に持ってくるもの

教科書、ノート、ファイル、のり

必要に応じてワーク（定期テスト前にはテスト範囲をすべてやりきろう）

各授業で評価に係わる大事な点

- 毎回のノート作りを工夫しましょう。（丁寧さ、見やすさ、色合い、メモ、感想）
- 先生の発問に対する挙手、発言を率先してしましょう。
- 授業後や定期テスト前には、ワーク等を利用し、しっかり復習しよう。
- 実験、観察は積極的に行い、考察（自分の考え）を書き込めるようにしましょう。